

波多津町あぐり山キャンプ場オープニングセレモニー 絶景を楽しめるキャンプ場がオープン

波多津町まちづくり運営協議会が、波多津町にあるあぐり山にキャンプ場を完成させ、オープニングセレモニーを行いました。協議会の吉田正男^{まさお}会長は、「あぐり山から見える素晴らしい景色や町の良さを知ってもらいたい。たくさんの人に利用してほしい」とあいさつしました。あぐり山は戦時中、敵の襲来に備え上空を監視した監視哨^{かんし}があった場所です。山頂には、大自然のパノラマが広がり、美しい夕日や星空も楽しむことができます。予約は、波多津コミュニティセンターで受け付けています。



↑ 玄海国定公園のいろは島などの景色が楽しめるキャンプ場

鍋島藩祭秋まつり『第34回献上の儀』 友好が深まることを願い贈呈

伊万里鍋島焼協同組合が、山口県岩国市の観光交流施設で、岩国市の福田良彦^{よしひこ}市長に『色鍋島蓮桜樹躑躅文瓶子^{いろなべしまはすおうじゆつじ もんべいし}』を贈呈しました。今回の瓶子は、岩国市の花である桜や特産のれんこんにちなんだはすの花、伊万里市の花であるつつじを錦帯橋にアレンジした絵柄になっていて、両市の友好の象徴になるようにとの思いが込められています。伝統の技術を用いて、約5か月をかけて完成させた献上品を多くの人に見てもらいたいと、同じ絵柄の瓶子が伊万里・有田焼伝統産業会館にも展示されています。



↑ 福田市長（左から4人目）と瓶子を贈呈した伊万里鍋島焼協同組合の関係者、深浦弘信市長

いまり秋祭り 2022 伊万里に盛り上がり『興（おこす）』

市民参加で伊万里の秋を彩る『いまり秋祭り』が、浜町交差点などの市街地でありました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となり、この日を待っていた多くの人が市内外から集まり、盛り上がりを見せていました。同時開催のうまかもん物産展やキッチンカーフェスティバルでは、さまざまなメニューがそろい、食欲の秋を堪能。駅前公園の体験・ワークショップコーナーでは、日本航空株式会社の提供でJALの制服を着る子どもたちがいて、街じゅうで笑顔があふれる祭りでした。



↑ 色とりどりの着物やはっぴ姿で華やかに踊る市内14の企業や団体の皆さん

DXセミナー in 伊万里 変えるべきものを思い切って変える

市内に事業所のある企業の経営者や実務担当者を対象として、全5回のセミナーを伊万里商工会議所で開催しています。これは、DX（デジタルトランスフォーメーション）に関する基礎知識や事例などを紹介し、企業のDX推進を図る取り組みの一つとして実施するものです。講話を聞いたあと、DXの必要性を認識した市内企業の代表者は、「昔からあるシステムを入れ替えるなどして、この機会に、全体の最適化を図ろうと思います。会社全体でDXに取り組んでいく」と変革の意気込みを語りました。



↑ 企業でのDX実現に向けて大事なことなど、講師の話を真剣に聞く参加者